

貸借対照表

2022年3月31日

(単位：千円)

資産の部	
科 目	本年度末
固定資産	7,358,890
有形固定資産	5,287,656
特定資産	68,200
その他の固定資産	2,003,034
流動資産	2,462,170
資産の部合計	9,821,060

(単位：千円)

負債の部	
科 目	本年度末
固定負債	68,542
流動負債	324,034
負債の部合計	392,576
純資産の部	
科 目	本年度末
基本金	10,520,094
第1号基本金	10,407,094
第4号基本金	113,000
繰越収支差額	△ 1,091,610
翌年度繰越支出差額	1,091,610
純資産の部合計	9,428,484
科 目	本年度末
負債及び純資産の部合計	9,821,060

事業活動収支計算書

2021年 4月 1日から
2022年 3月31日まで

(単位：千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	学生生徒納付金	1,066,200	1,087,284	△ 21,084
	手数料	14,050	14,201	△ 151
	寄付金	10,000	6,606	3,394
	経常費等補助金	46,874	45,150	1,724
	付随事業収入	105,660	104,806	854
	雑収入	58,194	59,353	△ 1,159
	教育活動収入計	1,300,978	1,317,401	△ 16,423
	人件費	812,120	808,433	3,687
	教育研究経費	404,149	443,742	△ 39,593
	管理経費	151,257	146,862	4,395
	徴収不能額等	0	198	△ 198
	教育活動支出計	1,367,526	1,399,236	△ 31,710
	教育活動収支差額	△ 66,548	△ 81,835	15,287
教育活動外収支	受取利息配当金	5,153	6,902	△ 1,749
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	5,153	6,902	△ 1,749
	借入金等利息	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	5,153	6,902	△ 1,749	
経常収支差額	△ 61,395	△ 74,933	13,538	
特別収支	資産売却差額	0	1,553	△ 1,553
	その他の特別収入	10,500	23,504	△ 13,004
	特別収入計	10,500	25,057	△ 14,557
	資産処分差額	0	69	△ 69
	その他の特別支出	0	649	△ 649
	特別支出計	0	718	△ 718
特別収支差額	10,500	24,339	△ 13,839	
	予備費	25,000	/	25,000
	基本金組入前当年度収支差額	△ 75,895	△ 50,594	△ 25,301
	基本金組入額合計	△ 20,784	△ 10,990	△ 9,794
	当年度収支差額	△ 96,679	△ 61,584	△ 35,095
	前年度繰越収支差額	△ 1,047,259	△ 1,030,026	△ 17,233
	基本金取崩額	0	0	0
	翌年度繰越収支差額	△ 1,143,938	△ 1,091,610	△ 52,328
(参考)				
	事業活動収入計	1,316,631	1,349,360	△ 32,729
	事業活動支出計	1,392,526	1,399,954	△ 7,428

2021年度
財産目録
(2022年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
基本財産	5,287,656
運用財産	4,533,404
資産総額	9,821,060
負債総額	392,576
正味財産	9,428,484

資 産	基本 財産	(1) 土地	81,087.44m ²	2,958,240
		(2) 建物	27,203.29m ²	1,910,686
		(3) 構築物		264,357
		(4) 教育研究用機器備品	8,707点	79,750
		(5) 管理用機器備品	3,038点	33,095
		(6) 図書	11,858点	24,103
		(7) 車両	18台	17,425
		計		5,287,656
	運用 財産	(1) 現金・預金（定期預金含む）		2,542,767
		(2) 有価証券（長期・短期）		1,900,000
		(3) 退職給与引当特定資産		68,200
		(4) 預託金		3,034
		(5) 未収入金		5,773
		(6) 貯蔵品		7,951
		(7) 前払金		4,311
(8) 立替金			1,349	
(9) 仮払金			19	
	計		4,533,404	
	資産総額		9,821,060	
負 債	固定 負債	(1) 退職給与引当金		68,200
		(2) 徴収不能引当金		342
		計		68,542
	流動 負債	(1) 未払金		37,128
		(2) 前受金		193,051
		(3) 預り金		93,855
		(4) 仮受金		1
	計		324,034	
	負債総額		392,576	
	正味財産		9,428,484	

0 コロナ禍への対応

(1) まん延防止等重点措置が長期化する中、万全な感染対策を行い各イベントを実施

- ① 前年実施できなかった入学式及学園祭を縮小開催
- ② 欧州研修旅行を国内の九州研修旅行に変更して実施
- ③ 名古屋研修(6月→11月)、高尾山登山(2020年4月→2021年12月)は時期を再検討して実施
- ④ 東京オートサロン、学生フォーミュラ、S-GTメカ体験などの外部イベントも順次再開

(2) 学校内対応

- ① 学校内のBCP対策を実施(テレワーク・オンライン授業の拡大)
- ② 第6波対策として食堂の感染拡大防止を実施

1 教育活動

(1) 国家試験結果:2級・車体整備士4年連続で全員合格

新型コロナウイルス感染により、3名が2級未受験(10月の登録試験合格を目指す)

		合格者/受験者(名)	合格率(%)	全国平均	トヨタ3校平均
1級	筆記試験	84/85	98.8 (100.0)	59.0 (61.1)	97.6 (99.3)
	口述試験	※	※ (98.9)	※ (99.2)	※ (99.6)
	最終結果	※	※ (98.9)	-	※ (98.9)
2級	ガンリン	250/250	100.0 (100.0)	87.1 (89.8)	98.9 (100.0)
	ジーゼル	250/250	100.0 (100.0)	94.8 (95.5)	100.0 (100.0)
車体整備士		37/37	100.0 (100.0)	95.9 (97.0)	100.0 (100.0)

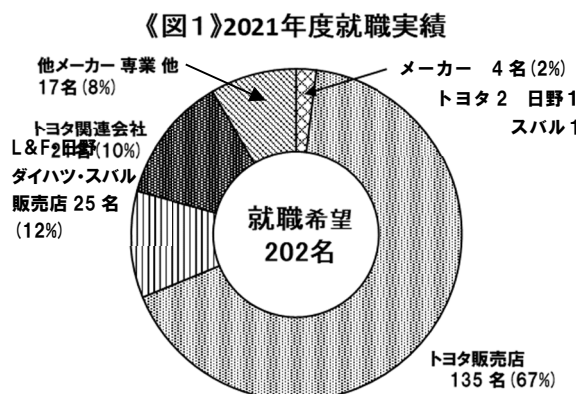
(2) CASEなど高度化に対応した教育内容・環境の構築

- ① Team-GP導入3年目に入り1級自動車科にG2(トヨタ2級)を導入開始
- ② 特定整備の整備主任者講習を上級学生へ継続実施(受験者145名全員合格)
- ③ セールスエンジニア科のロールプレイを活用し他学科へのコミュニケーション教育を強化
- ④ トヨタ自動車の車両有効活用制度により魅力的な車両入替促進
- ⑤ トヨタ販売店から4名の社員受け入れで最新情報の共有と職員の活性化促進

2 卒業/就職実績

科名	自動車整備	1級自動車	1級専攻	スマートモビリティ	セールスエンジニア	ホテークラフト	BC研究	合計	前年差
人数	201	66	19	29	7	22	3	347	▲11
卒業生皆勤者 207 (60%) 精勤者 45 (13%) 卒業生累計 26,491 名									

- (1) 就職希望者内定率 100%
- (2) オールトヨタ関係会社への就職率 91.6%
- (3) トヨタセールスエンジニア科2期生7名無事卒業



3 学生募集/入学実績

(1) コロナ禍で国際整備科募集停止の中、日本人中心に327名入学(前年差 ▲31)

- ① 留学生の入国減少した中、トヨタブランド発信や受験時期早期化推進で応募者獲得
- ② 来場者アンケート結果を活用し、応募につながる後日フォローの体制の推進
- ③ 動画視聴数増(オートサロン9万回・学校PR3.6万回など)、WEB系吸引広告の強化

22年度生	応募者(名)	入学者(名)	倍率:応募/合格者
1級自動車科	125 (121)	103 (107)	1.16 (1.13)
自動車整備科	222 (249)	219 (236)	1.00 (1.06)
国際整備科	- (17)	- (15)	- (1.03)
上級学科外部入学	5 (0)	5 (0)	1.00 -
合計	352 (387)	※ 327 (358)	1.05 (1.03)

※うち女子12(17)名、留学生21(48)名

(2) '22年度入学実績(上級進学率70%)

科名	自動車整備	1級自動車	国際整備	1級専攻	スマートモビリティ	セールスエンジニア	ホテークラフト	BC研究	合計	前年差
人数	219	103	-	32	44	17	40	6	461	▲6

・販売店・トヨタ自動車との連携による募集活動の結果(過去最高の紹介者数)

	紹介者(名)	企業推薦(名)	奨学金制度(社)	社員派遣(名)
'22年4月入学	91	23	72	7
'21年4月入学	75	20	72	3

4 学校経営/その他

(1) 東京都私学財団による教育設備装置整備助成金

- ① 私立専修学校教育環境整備費助成金・研究及び教育用図書等整備助成金(2千万円未満までの申請で2分1以内で補助)933万円受領(対象はベンチエンジン、ツールスタンド、CADなど)

(2) エネルギーマネジメント

- ① 太陽光発電システム新設(スマートモビリティ棟屋上231枚・4号館屋上88枚のソーラーパネルを設置し計103KWを発電可能。補助金1,300万円)、2021年8月16日より給電開始
- ② 1号館・4号館・5号館照明LED化により全館LED化完了
- ③ 2022年4月より、基本電力契約710kwを600kwへ変更(基本電力料金▲10万円/月)

(3) 経費削減

- ① 創意工夫提案により約3,000万円の削減(予算あり・なし案件計70件。電気代削減、消費税対応など)
- ② 提携マンション一括借上げから個人契約へ変更(寺田・山王坂南全室個人契約完了。ルミエール・第2藤ビル解約)

(4) 地域に根付く社会貢献活動

- ① コロナ禍でも活動可能な地域貢献活動には積極的に協力・対応
オリンピック等での協力に対し高尾警察より感謝状拝受、地域清掃、小学生の社会科見学受け入れ

監査報告書

2022年5月23日

学校法人トヨタ東京整備学園

理事会 御中

評議員会 御中

学校法人トヨタ東京整備学園

監事 田村 勝彦



監事 織田 博美



私たちは、学校法人トヨタ東京整備学園の監事として、私立学校法第37条第3項の規定に基づいて同学園の2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(事業活動収支計算書、資金収支計算書及び貸借対照表)を含め、学校法人の業務及び財産状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上